

Microchip、ネットワークの展開、信頼性、スケーラビリティの課題を解決する キャリアグレード時刻および同期製品のポートフォリオを拡充

TimeProvider® 4100 ファミリの追加で 10 ギガビット Ethernet のサポート、
モバイルおよび最新世代ケーブル ネットワークでの正確な時刻転送を実現

2019 年 5 月 16 日[NASDAQ: MCHP] – 5G ネットワークの展開における最も大きな課題の 1 つは、より多くのより密集した基地局を同期させる事です。もう 1 つの課題は信号の妨害、なりすまし、喪失等のせい弱性が原因で全地球的航法衛星システム(GNSS)が無効になっても、サービスの運用を維持する事です。

Microchip Technology Inc.(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)は本日、子会社の Microsemi 社を通じて、[TimeProvider 4100 リリース 2.0](#) を含む PTP (Precision Time Protocol) PackeTime®ポートフォリオの拡充でこれらの課題を解決すると発表しました。TimeProvider のこのリリースでは 10 GE (Gigabit Ethernet)のサポートと運用コストを低減する境界クロック(BC: Boundary Clock)動作モードを実装し、複数の信号源からネットワーク基地局とその他エンドポイントにタイミングフローを分配する方法を改善しました。韓国の SK Telecom は、ソウル都市圏と忠清道で世界をリードする 5G サービスを提供するために TimeProvider 4100 2.0 と 10 GE 拡張モジュールを選びました。

TimeProvider 4100 のゲートウェイ クロック動作モードに Microchip 社の高性能境界クロック(HP-BC)動作モードを採用する事で、最新の高精度 ITU-T クラス C および D 境界クロック規格をサポートしました。これらの規格は光ネットワークによる高精度時刻転送を規定しています。そのため事業者は、専用のファイバではなく DWDM (Dense Wavelength Division Multiplexing)技術を使えます。リリース 2.0 は、10 GE インターフェイスを備えたオプションの拡張モジュールで次世代ネットワーク デバイスの帯域幅要件に対応します。拡張監視機能を使うと、サービス プロバイダはネットワーク要素が時刻および位相性能に及ぼす影響を把握できます。モバイル ネットワークの集約層と新しい DOCSIS 3.1 リモート PHY ケーブル アーキテクチャでの展開に不可欠なスケーラビリティを提供するため、PTP クライアント容量は 790 に増やしました。

よりコンパクトな PTP 1588 v2 グランドマスタをネットワーク エッジに近い少数の基地局に展開する必要があるサービス プロバイダのために、Microchip 社は IGM (Integrated GNSS Master)ファミリにリリース 3.0 を導入しました。IGM 3.0 は、屋内外での設置を容易にするため IEEE-1588v2 PTP グランドマスタを GNSS 受信機とアンテナに統合しています。3 つの IGM 3.0 の各新製品は正確な時刻と位相を提供し、さらに拡張オシレータと GNSS 受信機を備えた IGM Plus ハードウェア モデルによる新機能を備えています。新しいオシレータオプションは時刻を管理するホールドオーバー性能を改善しました。また、受信機がより多くの GNSS を同時に利用する事で衛星信号の取得を高速化し、セキュリティを向上させます。この受信機アップグレード オプションは GPS、Galileo(欧州)、QZSS(日本)、GLONASS をサポートしており、北斗へのサポート準備が完了しています。IGM 3.0 ソフトウェアには、60 クライアントへの PTP 容量の増加と、トラフィックおよび管理フロー用の IPv6 サポートが含まれています。

「Microchip 社は、ますます困難となる高精度の時刻と同期の課題を解決すると同時に、サービス プロバイダが高信頼性サービスの提供を維持し新規サービスを提供できるように、サービス プロバイダの新規ネットワークへの円滑な移行を支援する事をお約束しています」と Microchip 社周波数およびタイミング部門副社長兼ジェネラル マネージャの Randy Brudzinski は述べています。「弊社は、最大限の柔軟性と拡張性でこれらの課題を解決します。サービス プロバイダが、TimeProvider 4100 リリース 2.0 とそのグランドマスタ、ゲートウェイクロック、HP-BC 動作モードを使ってタイミングフローをエンドポイントに分配する必要がある場合でも、拡張性が非常に高く展開しやすい IGM グランドマスタを使ってネットワーク エッジのデバイスを同期させる必要がある場合でも、弊社の目的は、サービス プロバイダが 5G、IoT、DOCSIS 3.1 ケーブル、ビデオ、その他のサービスを始める際に投資を最大限に活用できるようにサービス プロバイダを支援する事です。」

TimeProvider 4100 リリース 2.0 と IGM リリース 3.0 はどちらも、Microchip 社の幅広い高精度タイミング システムファミリのための集中型統合管理プラットフォームである TimePictra®で管理します。

在庫/供給状況

Microchip 社の TimeProvider 4100 2.0 および IGM 3.0 1588v2 PTP グランドマスタは本日より出荷を開始いたします。TimeProvider 4100 2.0 拡張モジュールと、拡張機能を備えた 3 つの IGM Plus モデルは、別途ご注文頂けます。年間保守およびサポート契約をお持ちのお客様は、既存のハードウェア モデルに TimeProvider 4100 2.0 用ソフトウェア オプションおよびアップグレードを書き込む事ができます。弊社は、ハードウェアとソフトウェアの修復、保守、更新/アップグレードからハードウェアとソフトウェアによる新機能追加まで、各種サポートサービスも提供しています。

詳細は Microchip 社または正規代理店にお問い合わせ頂くか、Microchip 社の子会社である Microsemi 社の [ウェブページ](#)をご覧ください、Empower チャンネル パートナーをお探してください。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、Microchip 社の Empower チャンネル パートナーにお問い合わせください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- アプリケーション画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/46825823045/sizes/l

Microchip Technology 社について

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションの半導体トッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 125,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(<http://www.microchip.com>)をご覧ください。

Microchip 社、キャリアグレードのタイミングおよび同期ポートフォリオを拡充
3-3-3-3

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、Microsemi、TimeProvider、PacTime、TimePictra は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

大川、仙場 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: taito.okawa@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 大川もしくは仙場まで電話(03) 3571 5236 またはメール taito.okawa@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。